

## 在日中国メディアとオンライン懇談会を開催

### —在日中国メディアから学ぶSNS発信術—

2023年9月12日

講師：姚遠 TOKYO流行通迅 編集長

王宇龍 コロンブス・メディア（東京新青年の運営会社）代表取締役



王氏

姚氏

経済広報センターは、9月12日、TOKYO流行通迅の姚遠編集長と東京新青年を運営するコロンブス・メディアの王宇龍代表取締役を講師に招いたオンライン懇談会を開催した。両メディアは在日中国メディアのなかでも、特にSNSを用いて、中国ならびに日本国内向けに中国語で日本の情報を積極的に配信している。企業の広報担当者ら約50人が参加した。

懇談会では、まず姚氏が、中国で2015年に施行された新広告法について説明。同法を念頭に置いたうえでの注意すべき表現や、最新のネット規制においてAIが積極的に活用されている点など、SNSを通じて中国向けに発信する際の留意点について詳述した。

続いて、王氏が登場。中国ではTikTokが有力なSNSとして依然人気を博している一方、Redbook（小紅書）や口コミサイトの大衆点評も影響力を有しているなど、最新のトレンドや過去に反響が大きかった発信事例などについて具体的に説明した。

その後の質疑応答では参加者から、訪日中国人の動向に関して、以前のような医薬品の大量購入といった状況は今後生じにくく、訪日中国人の興味は、「モノ」から「コト」や「ヒト」に移っていくのではないかとの指摘があった。また、日本企業が中国で発信する際の留意点、日中間におけるZ世代の比較などについて質問が相次いだ。これらに対して、姚氏と王氏から丁寧な回答があった。

以上

一般財団法人

## 経済広報センター

国際広報部

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館19階

電話：03-6741-0031

<https://www.kkc.or.jp/>

<https://en.kkc.or.jp/>

※本稿の無断転載を禁じます。